



長門一ノ宮病院広報誌

つながり

第32号

社団法人山陽会

長門一ノ宮病院

〒751-0885

山口県下関市形山みどり町 17-35

TEL 083-256-2011

FAX 083-256-9004



<http://www.nagatoichinomiyahp.com/>

発行責任者 稲野 秀 / 2022年7月発行

(年2回刊 1月7月)

男性職員の育児休業について

令和4年4月1日より「育児・介護休業法」の改正が行われ、男性の育児休暇への関心が高まっている今日この頃です。当院でも昨年に二名の男性職員による育児休暇の申請があり、実際にこれを取得しています。今回は、この二名に育児休暇を取って見た感想を述べてもらいました。

(Aさん 看護師)

「育児休暇を取得し、とても充実した時間を過ごすことができました。可愛い我が子を抱く時間、ミルクを飲ませる時間、一緒に寝る時間、子どもとのすべての時間が私の宝となりました。また、産後の妻の体調が心配でしたし、出産後の手続き、用意などもあり、休暇はとても助かりました。男性も一緒に育児休暇を取得することで、妻の負担を軽減することが出来ました。それも早く育児休暇に送り出してくれた病院の皆様ののおかげです。本当にありがとうございました。」

(Bさん 公認心理師)

「この度は妻の出産・退院後すぐの育児休暇取得となりました。業務的に折り合いをつけ、短期間の休暇を自身で希望しました。産後すぐで体調が優れない妻のサポートに全力を傾けることができ、大変助かりました。なにより、生まれて間もない“ふにゃふにゃ”の我が子の可愛さ、成長の早さとその喜び、そして育児の大変さと責任など、様々な面で父親としても成長できたように感じます。そしてまた、自身の不在時に職場の皆様がフォローしてくれたことに感謝しており、自身も今後誰かのフォローをできればという気持ちが強くなりました。」

病院は女性職場と言われます。出産育児についての女性職員への支援は今後必要ですが、育児に関わる男性職員への配慮も、世の中の働く女性への支援につながります。

男性が積極的に育児を担えるようになるため、職場は今後益々理解を示して、男性職員が気持ちよく休業できる雰囲気を作っていくことが大切です。今回の法改正によるまとまった育児休業だけでなく、「子どもが急に熱を出した。」等のよくある出来事でも、お父さんたちが看護目的で気軽に休める職場が理想です。(広報委員)



病院概要

- 診療科目 精神科・神経科・児童精神科 ・ベッド数 177床
- 施設基準 「精神病棟入院基本料 15：1」「児童・思春期精神科入院医療管理料」「精神療養病棟入院料」「療養環境加算」「看護補助加算 30：1」「食事療養Ⅰ（選択メニューあり）」「薬剤管理指導料」「救急医療管理加算」「精神科作業療法」「精神科デイケア・ショートケア」「精神科訪問看護」

「食材のグローバル化」

「グローバル化」という言葉が広がり、30年以上が経ちました。新型コロナウイルス感染症の世界的感染は、ある意味で最も分かりやすく、グローバル化を示したようにも思います。グローバル化は、食卓にも見受けられます。冷凍のブロッコリーやアスパラガスは、山脈を有する中国や南米で多く栽培されています。高地は農薬の使用量が少量で済むからです。その他、北欧ではサーモンやサバ、ブラジルやタイでは鶏肉が、日本に多く輸入されていると聞きます。ここまでグローバル化が進んでいくと、昨今のコロナ事情で食材費が上昇するのは仕方ないのかもしれませんが、食材費が高騰する中で、如何に食事の満足度を上げることができるのか、日々精進の日々だと感じています。(管理栄養士)



「お花見」

コロナ禍での生活が3年目になっています。この間、外出活動や昔からの行事が中止になったり、形を変えたりが、多くの精神科病院で見られていると思います。当院も変更を加えてきましたし、今後も工夫が必要です。感染対策から外出が困難な中、幸いにも当院の敷地内には、複数の立派な桜の木が、毎年きれいな花を咲かせてくれます。以前のように患者様が、桜の名所にグループで出かけて、おいしいお弁当を食べることができる日が来るのが、そう遠くはないと信じつつ、今年の春も院内でのお花見活動を終えました。(OT)



医局体制

診療担当医案内

	月	火	水	木	金	土
午前 受付時間 8:00~12:00 診療時間 9:00~12:30	稲野 秀	小林 孝吉	稲野 靖枝	鶴見 征志	鶴見 征志	児童精神 専門外来 予約のみ
午後 受付時間 13:15~16:00 (要予約) 診療時間 13:45~16:30						

午後は主治医とのお話し合いによる来院予約制(受付順)です。
急患においてはこの限りではありませんが、来院の際はお電話での確認をお願いします。

* 専門外来は、完全時間予約制になっております。

受診される場合は、お電話等で予約をお取りの上ご来院ください。
ご予約がない場合は来院されても診察できない場合があります。

* 初診診察医は外来担当医とは異なる場合があります。

・入院ご希望の場合は、事前にお問い合わせの上、できるだけ午前中に来院してください。

午後の遅い場合や空床のない場合は入院できないこともあります。

休診日について

- ・日曜・祝日・盆・年末年始
- ・今年のお盆のお休みは8月14日(日)から8月16日(火)までです。
この期間の外来は休診とさせていただきます。
急患の際には、まずは電話にてご相談ください。

交通アクセス

◎山陽新幹線・山陽本線ご利用の方
新下関駅下車東出口から徒歩10分

◎バス サンデン交通をご利用の方
農協会館前下車 徒歩3分



広報誌編集後記

コロナ禍下の自粛生活が長期に及び、3年近く越県していません。
4回目のワクチン接種をされた方も増え、感染者(特に重症者)も減少しつつあり、収束の兆しが見え始めた気がします。このまま、油断せずにマスク・手洗い・換気等の感染対策を続けていこうと思います。

早く終息して、世界中の人々が自由に往来できる日常に戻る事を切に願っています。
(薬剤部長 松岡大輔)